MCS explained in JAPANESE

こんにちは

私は多種化学物質調査症の発症者です。この病気は香水アレルギーのようによく言われます。し かし、この病気は薬の力で症状が改善できるような単純なアレルギーというよりは、毒性が原因 で発症する病気です。

私は、普通あなたたちが感じとることすらできないような低濃度の多くの化学物質に反応してし まいます。

最もよく起こる諸症状は:

語痛、重度のインフルエンザ機症状、疲労感、めまい、心臓の痛み、筋肉の脱力、失神、吐き気、 下痢、かすみ目、聴力低下、集中力低下、そして言いたいことをうまく伝えられなくなる等です。

上記の症状を引き起こすような化学物質に暴露すると、これらの症状は数分間、あるいは数時間、 長い場合は数日間(超延型反応)続くこともあります。

症状を引き起こす化学成分を含んた品目をいくつか挙げてみると:

石鹸、シャンプー、クリーム、デオドラント、香水/アフターシェーブローション、排出 ガスー 特にトラックとオートバイ、人工者色料、カーペット敷きの床、プラスチック、植物(カビ/殺 虫剤)、煙ータバコの煙、グリルー焼くときの煙、繊維柔軟剤、界面活性剤、防腐剤、パーテ ィクルボード(ホルムアルデヒド)、ペルメトリン(蛾の毒、動物のためのノミ子防、訳者主ー ビレスリン系殺虫薬)、芳香剤、溶剤(塗料)等です。

いろいろな問題を引き起こし、私には手におえないこれらの化学物質の暴露から避けられるよう になるように、皆さんの温かいご支援を心からお願いします。

ありがとうこざいます。



